

VALIDATION OPINION

妥当性確認意見書

Project ID:
PRJN-340455-2022-AST-JPN

Validation date:
26 April 2022

三井倉庫ホールディングス株式会社

DNV ビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社（以下、「DNV」という）は、三井倉庫ホールディングス株式会社（以下、「会社」という）からの委託を受けて、会社の設計した SustainaLink CO₂ 排出量算定サービス（以下、「算定サービス」という）について、ISO14064-3:2019 の要求事項を参照して DNV の手順に基づいた限定的保証水準の妥当性確認を実施した。

DNV における本評価の目的は、対象となる算定サービスにおける算定方法及び算定手順が、以下の日本国内もしくは海外において広く認知されたガイドラインに基づき適正に設計されているかについて、独立した立場から意見を表明することである。

- サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン Ver.2.3（環境省・経済産業省、2017）
- ロジスティクス分野における CO₂ 排出量算定方法 共同ガイドライン Ver.3.1（経済産業省・国土交通省、2016）
- Global Logistics Emissions Council (GLEC) Framework for Logistics Emissions Accounting and Reporting Version 2.0（Smart Freight Centre、2019）
- GUIDE FOR GREENHOUSE GAS EMISSIONS ACCOUNTING FOR LOGISTIC SITES Version: 1.0（Fraunhofer、2019）

妥当性確認の対象範囲は、算定サービスにおける CO₂ 排出量算定業務手順書及び CO₂ 算定ツールである。DNV は本評価において、リスクアプローチ手法を用いて以下の手続きを実施した。

- 関連資料の文書レビュー
- 本社でのキーパーソンへのインタビュー
- 排出係数の適用を含む算定方法・算定手順のレビュー
- 算定ツールの再計算による確認

DNV の意見において、会社が実施した手続き及び会社が入手した証拠に基づいて、会社の設計した算定サービスが、会社の採用した算定及び報告の基準を参照して作成されていないと信じさせる事項はすべての重要な点において認められなかった。

場所・日時：2022年4月26日、神戸、日本

DNV BUSINESS ASSURANCE JAPAN K.K.

Tsuyoshi Katori
Approved Verifier

Koichiro Tanabe
Approved Verifier, Technical Reviewer

Naoki Maeda
Managing Director

妥当性確認における算定方法の対象範囲

1. 輸送算定

		輸送モード					
燃料法	国内	トラック・トレーラー	航空便	コンテナ船	鉄道	内陸水路輸送	RoRo 船
	国外	トラック・トレーラー	航空便	コンテナ船	鉄道	内陸水路輸送	RoRo 船
燃費法	国内	トラック・トレーラー	—	—	—	—	—
改良トンキロ法	国内	トラック・トレーラー	—	—	—	—	—
従来トンキロ法	国内	トラック・トレーラー	航空便	コンテナ船	鉄道	内陸水路輸送	RoRo 船
トンキロ法	国外	トラック・トレーラー	航空便	コンテナ船	鉄道	内陸水路輸送	RoRo 船

2. 保管算定

国内：日本における物流センター、倉庫、工場の荷捌き場、店舗の荷捌き場等の物流拠点における、保管、包装、荷役、流通加工等の活動により発生する CO₂ 排出量

国外：国外の物流拠点の荷役・保管による CO₂ 排出量

3. CO₂ 排出原単位

国内：サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算定のための排出原単位データベース Ver.3.1（環境省、2021）
運輸部門における二酸化炭素排出量（国土交通省、2021）

国外：Global Logistics Emissions Council (GLEC) Framework for Logistics Emissions Accounting and Reporting Version 2.0（Smart Freight Centre、2019）
Emission Factors from Cross-Sector Tools（GHG Protocol、2017）

以上